

はじめのいっぽ

くるまづくり&ごちそうづくり

No. 9

2学期が始まり、きく組は好きな遊びの中で、「車をつくりたい」と、車づくりを始めました。空き箱や牛乳パックを使いながら、思い思いの車をつくりました。車ができあがると、今度は車を走らせる「道をつくりたい」と、道づくりのスタートです。ただいま、アイディアを出しながら、道づくりに励んでいるきく組の子どもたちです。一方、さくら組では、1学期につくった段ボールの冷蔵庫の中に、5歳児がままごとの野菜を入れて遊んでいるのを見て、「わたしもつくりたい」とごちそうづくりが始まりました。苦手だった野菜が食べられるようになると、それをつくって「冷蔵庫に入れたい」とはりきっています。それぞれの遊びが広がりを見せ始めています。

☆4・5歳児（きく組）☆



こんなふうにくるまをつくりたいね



くるまづくりが はじまりました

最初は数人でしていた車づくりも、「わたしも」「ぼくも」といつの間にか、クラス全体に広がりました。



くるまをはしらせたいな



ほんをさんこうにしてつくっているよ



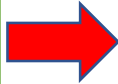
そうだ！
みちをつくろう！



こうやって、きをあわせていくと、みちができるよ



きくぐみのへやで、みちづくりが はじまりました



いっかい、くるまをはしらせてみようか
うまくいかしながら、道づくりをしています。



わかれみちにする？



どこにみちをつくる？

みちをもっとながく
したいね



ダンボールがたりない！！
みんなでとりにいこう！



トンネルもあるといいよね

どうやったらトンネルがうまくできる
か試行錯誤しています。

できた！くるま、はしらせてみよう。
うん、うまくはしるね！

☆3歳児（さくら組）☆



ごちそういっぱいつくろう

れいぞうこに いれようね



こんどは アイスをつくり
たいな

はじめは教師と一緒につくっ
ていたのが、だんだんと自分
で材料をもってきてつくって
いようになりました。

